

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

『脳梗塞患者の急性期高血糖状態に対する SGLT2 阻害薬の有効性と安全性－ 湘南鎌倉総合病院での調査研究 －』

1. 研究の対象

2013 年 1 月から 2019 年 3 月の間に、当院に脳梗塞の診断で入院され、救急来院時の血糖値が高血糖（150 mg以上）で入院後糖質 40%食を召し上がり、糖尿病治療薬の処方を受けた患者さま

2. 研究目的・方法

急性期脳梗塞で入院される患者さまの多くに高血糖が認められています。急性期脳梗塞においては、病態回復のために、血管内治療や血栓溶解療法などによる速やかな処置が必要ですが、同時に、高血糖症状の改善も、その後の転帰を良好とするために必要となります。当院では、2 型糖尿病で脳梗塞を発症した患者さま、或いは入院後に 2 型糖尿病と診断された患者さまで、高血糖状態であった急性期脳梗塞の患者さまに対して、高血糖改善のためのブドウ糖負荷を減じる目的で糖質 40%食と SGLT2 阻害薬による治療を行ってきました。これらの患者さまの情報を詳しく調べることで、急性期脳梗塞患者さまの血糖管理の処方の有用性を評価するものです。

研究実施期間：病院長承認後 ～ 2021 年 8 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ等から、以下の情報を収集し解析します。

身長、体重、血液検査データ、血液生化学データ、尿検査結果、腹部エコーの診断結果、摂取カロリー量、糖質量、入院日数、使用した糖尿病薬の種類、インスリン併用有無

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

湘南鎌倉総合病院

脳卒中診療科 脳卒中センター・顧問、

脳卒中予防科 脳血管障害予防センター・センター長

研究責任者 森 貴久

住所： 〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

電話番号: 0467-46-1717（代表）